



英語教育の充実に努めています

今年度も、外国語専科の教員と2名のALT (Assistant Language Teacher) と共に英語の授業を進めています。主に、1・2年生は教室で、3～6年生はイングリッシュルームで行っており、元気にあいさつをしたり歌を歌ったりするなど、子供たちは意欲的に取り組んでいます。



また、5・6年生では、「オンライン英会話」も行っています。フィリピンの英語教師と1対1でオンラインでつなぎ、様々な会話をしていく学習です。初めてオンライン英会話に挑戦した5年生は、緊張した様子も見られましたが徐々に慣れていき、これまで学習してきた単語や英文を駆使しながら会話をすることができました。今後も、約30分のレッスンを合計20回程度行う予定です。保護者の皆様には、ヘッドセットの準備等たいへんお世話になりました。子供たちにとって有意義な英語の学習となるよう、計画的に指導していきます。

フッ化物洗口がスタート

大洗町では、生涯を通じた歯と口の健康のための虫歯予防として、国や県で推奨されているフッ化物洗口を行っています。本校でも、8日(木)から1～4年生において、毎週木曜日の朝の時間にフッ化物洗口でのブクブクうがいを始めました。1年生にとっては、小学校で行う初めてのうがいでしたが、保育園や幼稚園等での経験が生かされ、とてもスムーズに行うことができました。



今月は、各学年で歯科検診も予定されています。歯と口の健康について、計画的に指導していきたいと思いますので、ご家庭のご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

3年生 書写指導

地域で活躍されている書道家の會沢剛史先生を講師としてお迎えし、3年生が毛筆の学習を行いました。用具の準備の仕方や書くときの姿勢、点や横描、たて描などの基本的な筆使いを丁寧にご指導いただきました。子供たちは集中して取り組み、「土」の字を書き上げることができました。

今後は、他の学年でも、芸術文化祭・校内書き初め大会に向けて、継続して指導していただく予定です。



5/14 5年生 田植え体験をしました

爽やかな心地よい風が吹く中、今年も5年生が松川地区にある水田をお借りして田植え体験を行いました。始めに苗のつまみ方や植え方の説明を聞いた後、一斉に植えていきました。苗を手にするのも、田んぼの泥に入るのも初めての体験だった子供たちがたくさんいましたが、声を掛け合いながら協力して約1時間で田んぼ一枚分の苗を植えることができました。

このような豊かな体験ができることは、南小の子供たちにとってたいへん貴重な学習です。「夕日の郷 松川」の委員の皆様、大洗町農林水産課の職員の皆様のご支援に感謝いたします。地域社会の一員としての自覚や大切な食を支えてくださる生産者への感謝の気持ちなど、様々な視点からの学びにつなげていきたいと思います。



大洗うみ・まちコミュニティスクール 第1回学校運営協議会 合同研修会

5月8日(木)、トヨペットスマイルホール大洗にて、今年度1回目となる南・北エリア合同の学校運営協議会研修会が開かれました。水戸教育事務所の羽石先生から「学校運営協議会と地域学校協働活動の充実へ向けて」と題したご講話をいただいた後、南・北エリアの委員が8グループに分かれて熟議を行いました。今回は、「学校、家庭、地域のつながりを深めるためには」というテーマで意見を交換していきました。様々な視点からの意見がたくさん出され、今後の各エリアでの活動の参考になるものばかりでした。南エリアでは、今年度も昨年同様の委員の皆様10名と共に、研修を重ね連携しながら、特色ある教育活動を展開していきたいと思ひます。

